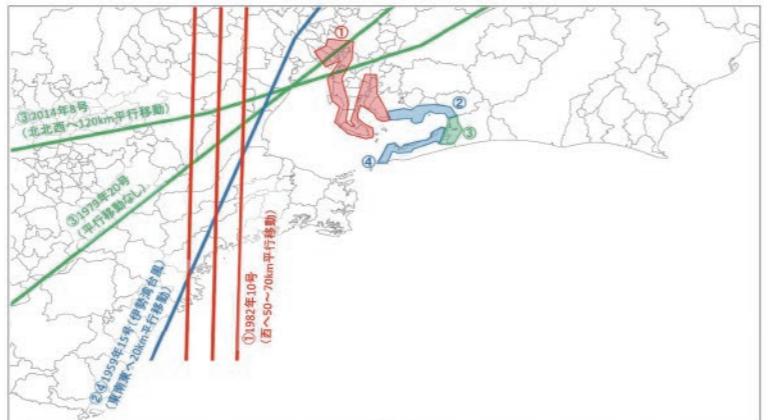


## 高潮ハザードマップの作成について

本市の地域特性から、沿岸の湾奥部での台風等の高潮による影響が大きく、昭和34年の台風15号(伊勢湾台風)により甚大な高潮被害を受けました。その後海岸堤防等が整備され被害は軽減されましたが、近年地球温暖化等の影響により高潮の浸水被害が発生し、今後も発生する可能性があることから、令和3年6月11日に愛知県が高潮浸水想定区域図を公表しました。このマップはそのデータを使用して作成しました。

## 高潮浸水想定区域図について

- 想定し得る最大規模の高潮  
(発生確率 五百年から数千年)
- 過去の最大規模の台風を想定  
(中心気圧:室戸台風級:910hPa)  
(移動速度:伊勢湾台風:73km/h)
- 堤防が全て決壊した場合の浸水を想定
- 高潮と同時に河川での洪水を考慮
- 4つの台風コースを設定



今回の蒲郡市の高潮浸水想定は、台風が②④のルートを通った場合を想定しています。

### 浸水面積

	浸水面積(ha)	備考
愛知県	27,152	浸水面積とは、河川等水域部分を除いた陸域部の浸水深1cm以上の範囲の面積を集計したものです。小数点以下第一位を四捨五入しています。
蒲郡市	1,007	

### 最大高潮水位

	台風期の平均満潮位(m,T.P.)	想定偏差(m,T.P.)	最大高潮水位(m,T.P.)	備考
蒲郡市	0.82	5.06	5.9	
蒲郡市(知柄漁港)	0.82	3.80	4.7	最大高潮水位とは、陸地と海の境界(水際線)から沖合い約30m地点における高潮の水位を標高で表示しています。小数点以下第二位を切り上げています。 ※T.P.(東京湾平均海面)
蒲郡市(形原漁港)	0.82	4.09	5.0	
三河港(蒲郡)	0.82	4.53	5.4	全国の標高の基準となる海面の高さです。東京湾中等潮位とも呼ばれています。
蒲郡市(三谷漁港)	0.82	4.65	5.5	
三河港(大塚)	0.82	4.82	5.7	

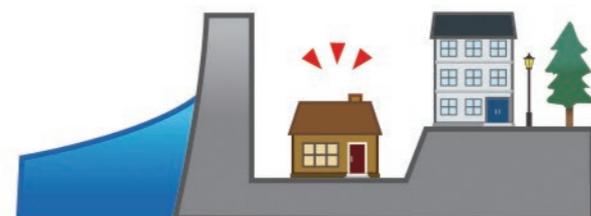
## 高潮について

### 高潮発生のメカニズム



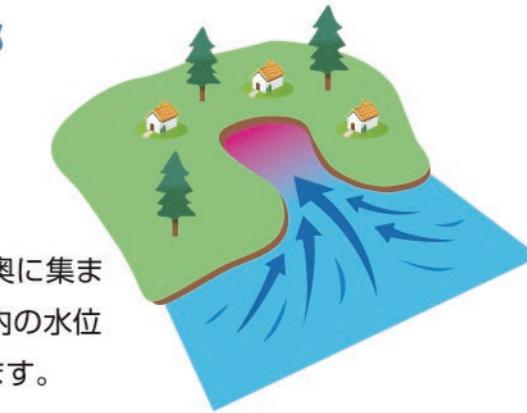
### 高潮の危険なところ

- 海岸付近の低平地



海岸付近の低地では、高潮による浸水被害を被る危険性が高くなります。

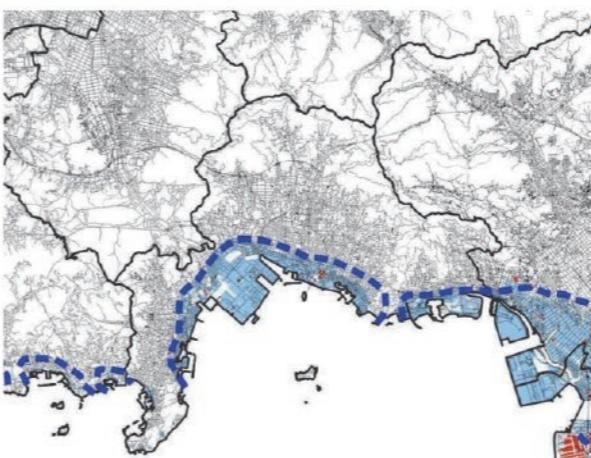
- 湾奥部



海水が湾奥に集まるので湾内の水位が上がります。

### 浸水継続時間について

0.5m以上の浸水区域の想定される浸水継続時間を示しています。



#### 凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
1週間～
3日間～1週間
1日間～3日間
12時間～1日間
～12時間

-----  
伊勢湾台風  
浸水実績

### 低気圧による吸い上げ

台風や低気圧の中心付近では、気圧が低いため、その部分の空気が海面を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。

気圧が1hPa(ヘクトパスカル)低くなると、海面は約1cm上昇します。

### 風による吹き寄せ

台風などによる強風が沖から海岸に向かって吹くと、海水が海岸に吹き寄せられ海面が上昇します。潮位の上昇は風速の2倍に比例します。風速が2倍になれば海面上昇は4倍になります。

また、台風接近に伴い風で大きな波も発生して、海面がさらに高くなります。